

「台湾向け食品輸出商談会」参加バイヤー一覧

参加バイヤー	概 要	特に希望する商品
① 樂雅樂食品股份有限公司 (Royal Park CO., LTD)	台湾の大手家電メーカー「東元電機」を核とするグループ企業である「東元集団」傘下のファミリーレストランチェーンであり、1993年4月に日本のロイヤルホストの台湾1号店となる「樂雅樂（ロイヤルホスト）南京東路店」を開店（現在は提携を解消し「ロイヤルパーク」の名で独自に店舗展開）。 洋食メニューだけではなく、日本料理や中華料理等もグランドメニューとして提供しているほか、青森県産のりんごやホタテ等を使用した料理を提供する「青森フェア」を定期的開催している。 【HP】 https://www.royalpark.com.tw/	店舗の料理に使用する食材及び店舗販売できる商品 (1) 瓶ジュース (2) 農産加工品 (3) 洋菓子、お菓子、スナック (4) ベビーホタテとその加工品
② 鮮采實業有限公司 (GO GFESH)	日本産の果物・果物加工品を中心に扱う食品商社。主な販路は台湾国内の大手スーパー（全聯、カルフルなど）。 青森県産品では、既にりんごやりんごジュース、ながいも等の取引実績がある。	(1) 瓶ジュース (2) 農産加工品 (3) 洋菓子、お菓子、スナック (4) 青果 (5) 贈答用の農産加工品等
③ 台灣綠金家園有限公司 (TAIWAN GREEN GOLD HOMELAND CO., LTD.)	健康食品・コスメ等を中心に製造・販売を行うD2C (Direct to Consumer) 企業。 独自のマーケティング分析に基づいたEC販売に加え、SNSやTVショッピング等のリアル販路以外での販売チャネルが強み。自社のKOLや撮影スタジオも持っていて、20代から40代の女性をメイン客層とする。 自社製造品以外にも日本の健康食品やコスメ等の取扱にも積極的であり、2023年にライブコマースでもPG商品を販売したことを契機に、青森県産品の輸入・販売拡大も検討している。 【HP】 https://www.twgreengold.com/	(1) 健康食品、保健機能食品 (2) PG関連商品 (3) その他加工食品
④ 日薬本舗股份有限公司 (JAPAN MEDICAL CO., LTD.)	台湾国内で大手ドラッグストア107店舗を展開する。医療品・美容関連商品以外にも、健康食品を始めとする日本産の食品などを幅広く取り扱っている。 「高品質、安全、高効果」をスローガンに、日本製の商品を幅広く取り扱っている。 【HP】 https://www.jpmed.com.tw/?lang=zh-TW	(1) 健康食品、保健機能食品 (2) PG関連商品
⑤ 日商西北國際股份有限公司台灣分公司 (NWI HOLDINGS INC., TAIWAN BRANCH)	日本の「西北貿易株式会社」が親会社であり、機械製品や半導体材料等を主要取扱品目としているが、昨年から新事業部を設立し、日本食品等の取り扱いを開始している。 鮮采實業有限公司（※今回の商談会にも参加）と共に、新たな貿易会社の設立・直営実店舗の展開を計画しており、同社で取り扱う日本食品等を検討している。 【HP】 https://nwi.co.jp/cn/group/index2.html	(1) 健康食品（※輸出入のハードルを考慮し、日本の法律で定義されている「保健機能食品」よりも、制度化されていない「健康食品」を希望） (2) PG関連商品 (3) 瓶ジュース (4) 農産加工品 (5) 洋菓子、お菓子、スナック